

〈長浜市曳山博物館 企画展〉

曳山を彩る絵師たちⅤ

杉沢春屋

Sugisawa Syungai

長浜曳山祭の曳山「壽山」の舞台障子腰襖を描いた画家



東下り図 (部分)
個人蔵

2020年 7月23日(木・祝) ~ 8月31日(月)



壽山舞台障子腰襖「松樹小禽図」 大手町組壽山蔵

開館時間 9時~17時(入館は16時30分まで)
休館日 会期中無休
会場 長浜市曳山博物館(長浜市元浜町14-8)
主催 公益財団法人長浜曳山文化協会



NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON ST. AND HAKUBUTSUKAN Ave.

〈長浜市曳山博物館 企画展〉

曳山を彩る絵師たちⅤ

杉沢 春厓

Sugisawa Syungai

壽山の舞台障子腰襖を彩る《柘榴小禽図》を制作した杉沢春厓(すぎさわしゅんがい・1829~?)は、江戸時代後期から明治時代にかけて湖北・長浜で活躍した画人です。春厓は、坂田郡下之郷村安福寺(しものごうむらあぶくじ・現:長浜市下之郷東町)出身で、明治5年(1872)以降に長浜片町(大宮町)に移住したと考えられています。絵の手ほどきをうけた師については分かりませんが、現存する春厓の作品からは、大和絵風から四条派風まで、幅広い画技を持っていたことが分かります。

本展では、今まで展覧会に出陳されることのなかった作品も含めた展示を通して、春厓の画業の一端を紐解き、その多彩な画技を紹介します。



壽山舞台障子腰襖「柘榴小禽図」
大手町組壽山蔵



秋景図(春秋図のうち)
下之郷東町自治会蔵



大黒天図
長浜城歴史博物館蔵



鯉図
個人蔵



冬景図(四季山水図のうち1幅)
長浜城歴史博物館蔵

曳山の展示

しょうじょうまる
猩々丸



げっきゅうでん
月宮殿



実物の曳山をご覧いただけます

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON St. AND HAKUBUTSUKAN Ave.

滋賀県長浜市元浜町14番8号

[TEL] 0749-65-3300

[FAX] 0749-65-3440

<http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/>

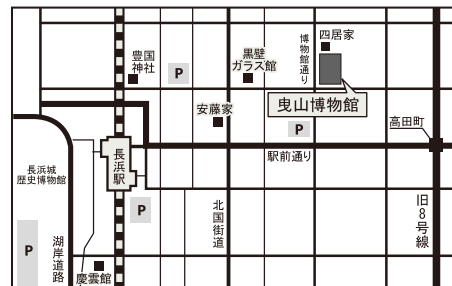


入館料

	大人	小中学生	障がい者
個人	600円	300円	無料
団体 (20名様以上)	480円	240円	障がい者手帳 の提示で本人と 介護者1名

*長浜市・米原市の小中学生は無料

■ 9時~17時(入館は16時30分まで)
■ 休館日: 年末年始(12月29日~1月3日)



●JR長浜駅から徒歩7分 ●長浜ICより車で10分